



進路だより

第3号

令和6年6月21日発行

宮城県東松島高等学校進路指導部

「チャレンジのすすめ」

Ⅲ部教頭

4月に赴任して以来、東松島高校は、様々な面で自由な学校だなという印象を持っています。それは、「社会のルールが学校のルール」として「校則」を設けていないこと、行事や部活動が生徒の手上げ方式によるものであること、個々の状況に合わせて履修科目の選択に幅があることなどにそれを感じました。規制が少ない東松島高校で学ぶ皆さんには、このような自由な環境だからこそ、いろいろな「チャレンジ」をして欲しいと思っています。将来の目標に向かってのチャレンジ、自分を高めるためのチャレンジなど何でも構いません。

ただチャレンジと聞くと、それだけでストレスを感じてしまいそうですね。いきなり高いハードルを設定する必要はありません。例えば人とのコミュニケーションが苦手だなと思っている人は、近くの人に挨拶してみるのも良いですし、授業でわからなかったところを先生に質問してみるということでも良いのです。それぞれにとって、少し頑張れば手が届くようなことに取り組んでみましょう。絶対登れないと思う高い山でも、目の前の一步一步を積み重ねることで少しずつ頂上に近づきます。その一步の経験が自分の成長なのです。

一方で、チャレンジはいつも成功するとは限りません。失敗を恐れて躊躇もするし、実際にうまくいなくて落ち込んだりもします。でも考えてみてください。取り返せない失敗なんてほとんどないですし、そもそも自分のハードルに向かって、自らの意思で一步踏み出したことの方が余程大事です。自動車のメーカー、世界のホンダの創業者である本田宗一郎は、「人生最大の失敗は行動しないこと。成功の反対語は失敗ではなく、行動しないこと。」と言っています。チャレンジするかしないかは本人の自由ですが、皆さんにはやらない自由より、やる自由を選んで欲しいと思います。

そしてチャレンジするうえで大事なことが、「周囲の支え」です。うまくいかなかったことを笑われたり、バカにされたりすれば、もうチャレンジできなくなってしまいますよね。結果ではなく、頑張っていること自体を賞賛できる関係や環境を築くことが大事です。お互いを尊重するという意識が、自他の成長の第一歩だと思います。

今は小さな一步かもしれませんが、やがて頂上に到達するための大切な一步です。自らの道を進むため、チャレンジの一步を踏み出してみてください。



「私の進路の経験と皆さんへ伝えたいこと」

数学担当

私は小学生のころから学校の先生になりたいと考えていました。そのため、高校生になって進路を考えるときには、教育系の大学に行くことは決めている状態で、どこの大学に行くかを検討しました。

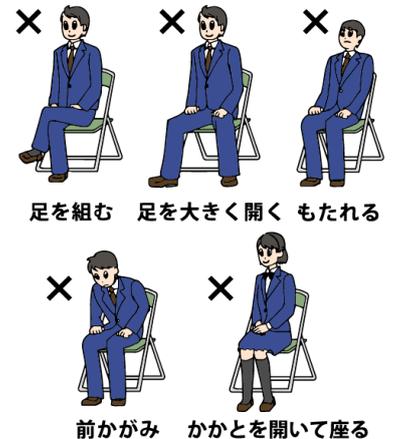
高校に入学してから、3年生の夏に部活動を引退するまでは、漠然と地元の大学に行こうかなと考えていました。しかし、部活動を引退してよいよ進学先を定めようとしたときに、ただ教員免許を取得するためだけではなく、自分が理想とする教員になるためにはどこの大学に行って学ぶべきかを考えようと思いました。そして、先生方からの助言も参考にしながら、興味を持った大学についてインターネットで調べたりオープンキャンパスに参加したりして、進学する大学を決めました。私から皆さんへ伝えたいことは、今のうちに自分が興味や関心を持てることをたくさん発見してほしいということです。なぜなら、進路を考える際に、自分の興味・関心が軸となるからです。自分の好きなことや趣味を仕事にできれば一番良いのかもしれませんが、実現できている人はそう多くないと思います。少しでも興味や関心を持てることがたくさんあれば、進路を決める際の材料が増えるだけでなく、選択肢が広がります。私の場合は、趣味はテレビを見ることと野球をすることですが、教育や数学について興味を持っていたので、現在、数学科教員として働いています。すでに興味・関心を持っていることの他にも、やってみたら案外興味あるかも、ということがきっとあるはずです。ぜひ、学校内外でいろいろなことに挑戦して、自分が興味を持てることをたくさん見つけてほしいと思います。そして、ぜひ自分自身のことをもっと知ってほしいと思います。

「全教員がチューター」 チューターによる面接練習開始

チューターの役割について

チューターには「個別に指導や助言をしてくれる人」という意味があり、進学試験や就職試験に向けた面接練習の中心となり、基本指導や面接練習後の改善指導を行います。令和5年度から始まった、この制度を活用して、卒業予定生徒のみなさんは、チューターの先生からアドバイスを受けて、一步一步、着実に進路活動をスタートさせましょう。

面接時の姿勢ポイント



求人票受付開始

7月1日(月)から求人票受付開始です。求人票には、大きく5つの項目があります。その5つは次のとおりです。
①会社の情報 ②仕事の情報
③労働条件等 ④選考 ⑤補足事項・特記事項です。興味のある求人があれば応募前職場見学に行きましょう。

6・7月の主な進路関係行事

6月3日(月)チューターによる面接練習開始
7月1日(月)求人票受付開始 宮専各連会 AO エントリー開始
求人票受付後、応募前職場見学開始
7月4日(木)就職進学講座(卒業年次)
自己理解・職業理解講座(24年次)
7月18日(木)合同企業説明会(石巻)
7月23日(火)合同企業説明会(仙台)

